

相模原市収蔵美術作品

## 江成常夫 写真展

「ニューヨーク日記」より  
平成29年3月4日(土)～4月2日(日)

10:00～18:00 ※月曜日休館

会場 光と緑の美術館 (相模原市中央区横山3-6-18)



相模原市内の閑静な住宅街にある「光と緑の美術館」において、相模原市収蔵美術品「ニューヨーク日記」から、未発表作を含む約70点を紹介します。

写真家・江成常夫氏は、昭和49年に新聞社を退社後、アメリカに単身で渡り、ニューヨークに約1年間滞在しました。本作品は、冷戦時代であり、ベトナム戦争末期という激動の時代をニューヨークで生きる市民の素顔を記録した作品です。

### 【作家略歴】

昭和11年 神奈川県相模原市生まれ  
昭和37年 東京経済大学経済学部卒業。毎日新聞東京本社入社  
昭和49年 毎日新聞社退社。渡米し、ニューヨークに滞在  
昭和52年 第27回日本写真協会新人賞  
昭和53年 渡米、ロサンゼルスに滞在し、日本人の戦争花嫁を撮影  
昭和56年 第6回木村伊兵衛写真賞  
昭和60年 第4回土門拳賞、第52回毎日広告デザイン賞  
平成7年 第37回毎日芸術賞  
平成12年より「フォトシティさがみはら」に参画  
平成13年 日本写真協会年度賞、第50回神奈川文化賞、相模原市民文化彰  
平成14年 紫綬褒章  
平成22年 旭日小綬章、九州産業大学名誉教授  
平成27年 酒田市特別功労章

入館料 一般500円、高校生・大学生・65才以上250円、中学生以下無料

主催 光と緑の美術館

共催 相模原市

協賛 (株)ニコン、エプソン販売(株)、相鑑舎、(株)フレームマン

問合せ先 相模原市民ギャラリー  
電話 042-776-1262  
担当 栗城(くりき)